



世界のどの国も経験したことがないスピードで、
日本社会の高齢化が進行しています。

高齢社会を希望の持てる社会にするためには、
世代間をつなぎ合わせる事が

ひとつの解決策になるのではないかと考えました。

高齢世代が若年世代によりかかるのではなく、

互いに支え合う存在となるために、

多世代が活発に交流する場を

創造していくことが必要ではないでしょうか。

今号では、さまざまな場での取り組みを検証しながら、
世代間をつなぎ、高齢社会を生き抜くための「知」に
迫りたいと思います。